

マルチメディアPCヘッドセット 取扱説明書



この度は、マルチメディアPCヘッドセット「MM-HS516」(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお取扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前によくご覧ください。読み終わったあとこの取扱説明書は大切に保管してください。

最初にご確認ください

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。
万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

セット内容

- ①ヘッドセット 1台
- ②保証書 1部
- ③取扱説明書(本書) 1部

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト(<https://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

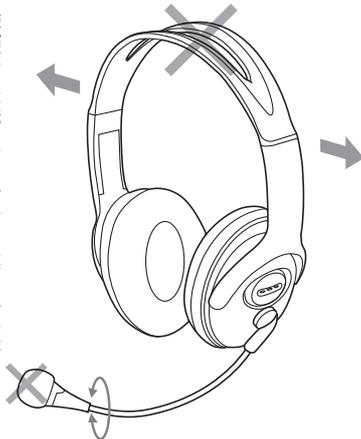
1.安全にご使用いただくために必ずお読みください

警告 この表示事項を守らなかった場合、火災・発熱・感電により死亡や大けがの原因となります。

- 警告**
- <内部を開けないでください>
 - 内部を開けますと、故障や感電事故の原因となります。内部に触れることは絶対にしないでください。また、内部を改造した場合の性能の劣化については保証いたしません。
 - <内部に異物を入れないでください>
 - 内部に燃えやすいものや、金属片などが入った場合、水などの液体がかかった場合は、接続しているケーブルを抜き、お買い上げいただいた販売店又は弊社にご相談ください。そのままご使用になりますと火災や故障および感電事故の原因となります。
 - <接続ケーブルを傷つけないでください>
 - ケーブルを傷つけたままご使用になりますと火災・感電の原因となります。

2.使用上の注意

- 右図の矢印の方向に広げすぎるとヘッドバンドが折れる恐れがあります。装着時には必要以上に広げないでください。
- ヘッドホンやマイクのスポンジ部分は長期間の使用、保存によって劣化する恐れがあります。また、指で引っ張ったり、先の尖ったもので触れないでください。破れる恐れがあります。
- マイクアームの根元部分を回転させるときは、過剰な力を加えないでください。また、マイクの先端を回転させないでください。破損や断線の恐れがあります。
- ケーブルやプラグに無理な力を加えないでください。破損や断線の恐れがあります。
- はじめから音量を上げすぎないでください。最大音量になっていると突然大きな音が出て聴力を損なう恐れがあります。
- ご使用になるときは、音量を大きくしすぎないように注意してください。耳を刺激するような大きな音量で長時間連続して聞くと聴力を損なう恐れがあります。
- イヤークッションなど直接耳や肌に触れる部分に異常を感じた場合は、直ちに使用を中止してください。そのまま使用を続けると、炎症やかぶれなどの原因になることがあります。



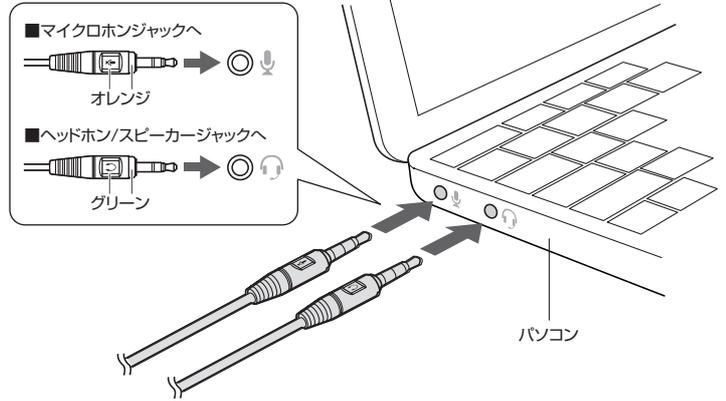
3.特長

- 半密閉式ヘッドホンで外部音を適度に遮断します。
- 幅広い音を拾える無(全)指向性です。
- マイクミュート+ボリューム調節が手元スイッチで簡単に行えます。
- フレキシブルアームでマイク位置を自由に調整できます。
- ウインドスクリーン(マイクスポンジ)付きで息によるノイズを軽減します。
- Skypeなどのインターネット通話に対応しています。
- ※インターネットを利用した電話や音声チャットを使用するには対応したソフトウェアが必要となります。
- ※ソフトウェアは同梱されていません。
- ※ソフトウェアのサポートは一切行っておりません。

各部の名称



4.接続方法



5.パソコンの設定

※アプリケーションを動作中にコネクタを差し替えたり、設定を変えた場合、すぐに認識しないことがあります。一度アプリケーションを終了し再度起動してください。

※使用するアプリケーションによっては、アプリケーション側で「オーディオデバイスの設定」をする必要があります。

■ Windows 10・8.1・8の場合

【例】Realtek High Definition AudioインストールPCの場合

- ①カーソルを画面の左下隅に動かして右クリックし、メニューから「コントロールパネル」を選択し、「ハードウェアとサウンド」をクリックします。または「スタート」をクリックし、表示されたアプリの一覧から「Windowsシステムツール」を選択し、「コントロールパネル」の中の「ハードウェアとサウンド」をクリックします。
- ②「サウンド」をクリックします。



- ③[再生]と[録音]タブの中のリストからそれぞれ「Realtek High Definition Audio」を選択し、[既定値に設定(S)]をクリックします。
※パソコン本体のスピーカー、マイクとヘッドセットのスピーカー、マイクが別々に表示される機種もあります。その場合はヘッドセットのスピーカー、マイクをそれぞれ選択し、[既定値に設定(S)]をクリックします。



- 選択したサウンドデバイスに が付きます。
※既に が付いている場合もあります。
※この時、右下の[プロパティ]をクリックし、それぞれの[レベル]タブを開いて、音量を調節してください。この時 になっている場合は、 に戻してください。



- ④「OK」をクリックし、コントロールパネルを終了します。

■ Windows 7・Vistaの場合

【例】Realtek High Definition AudioインストールPCの場合

- ①[スタート]ボタンから[コントロールパネル]をクリックします。
- ②[サウンド]をクリックします。
- ③[再生]と[録音]タブの中のリストからそれぞれ「Realtek High Definition Audio」を選択し、[既定値に設定(S)]をクリックします。
※パソコン本体のスピーカー、マイクとヘッドセットのスピーカー、マイクが別々に表示される機種もあります。その場合はヘッドセットのスピーカー、マイクをそれぞれ選択し、[既定値に設定(S)]をクリックします。
選択したサウンドデバイスに が付きます。
※既に が付いている場合もあります。
※この時、右下の[プロパティ]をクリックし、それぞれの[レベル]タブを開いて、音量を調節してください。この時 になっている場合は、 に戻してください。
- ④「OK」をクリックし、コントロールパネルを終了します。

6.トラブルシューティング

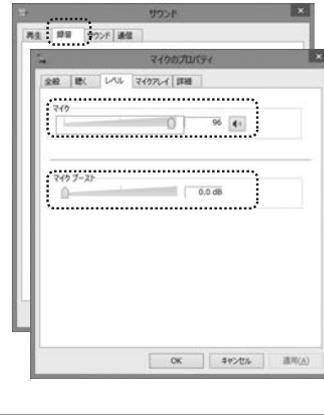
Q1) マイクの音量が小さい。

A1) パソコンの種類や初期設定によってはマイクの音量が小さい場合があります。その場合は、マイクの音量調整とマイクブーストの調整をしてください。

例) Windows 10・8.1・8の場合

- ①カーソルを画面の左下隅に動かして右クリックし、メニューから「コントロールパネル」を選択し、「ハードウェアとサウンド」をクリックします。または「スタート」をクリックし、表示されたアプリの一覧から「Windowsシステムツール」を選択し、「コントロールパネル」の中の「ハードウェアとサウンド」をクリックします。

- ②「サウンド」をクリックします。



- ③「録音」タブをクリックし、該当のマイクをダブルクリックして「マイクのプロパティ」を表示します。
- ④「レベル」タブをクリックします。
- ⑤「マイク」の音量バーをスライドさせて80～90に設定します。
※この時 「ミュート(消音)」になっている場合は解除してください。
- ⑥「マイクブースト」が「0.0dB」の場合は、バーを最適なレベルに少しずつ調整してください。
※上げすぎると雑音の原因になります。
- ⑦「OK」をクリックして、コントロールパネルを終了します。

7.仕様

ヘッドホン部

形 式	ダイナミック型40mm(ステレオ)
周波数特性	20~20,000Hz
インピーダンス	32Ω±15%
最大入力	100mW

マイクロホン部

形 式	コンデンサータイプ
指向性	無(全)指向性
周波数特性	30~16,000Hz
入力感度	-38dB±3dB(OdB=1V/Pa, 1KHz)、-58dB±3dB(OdB=1V/ubar, 1KHz)

共通仕様

プラグ形状	3.5mmステレオミニプラグ
ケーブル長	約2.4m
重量	約172g(ケーブル含む)

対応機種：マイク入力端子・スピーカー出力端子を持つWindows/パソコン
※Apple Macシリーズには対応しません。

最新の情報はWEBサイトで <https://www.sanwa.co.jp/>



本製品の詳細情報はこちら!

スマホで読み込むだけで簡単にアクセス!



弊社サポートページはこちら!

- サポート情報
 - Q&A(よくある質問)
 - ソフトダウンロード
 - 各種対応表
- など、最新情報を随時更新しています。

ご質問、ご不明な点などがありましたら、ぜひ一度弊社WEBサイトをご覧ください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト(<https://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

サンワサプライ株式会社

ver.1.1

岡山サブライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
東京サブライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
札幌営業所 / 〒060-0808 札幌市北区北八条西4-1-1 バストラルビルN8 TEL.011-611-3450 FAX.011-716-8990
仙台営業所 / 〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡1-6-37TM仙台ビル TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633
名古屋営業所 / 〒453-0015 名古屋市中村区椿町16-7カジャマビル TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033
大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-5-36 セントラル新大阪ビル TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
福岡営業所 / 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前4-3-3博多八百治ビル TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078

CA/AH/NSDaNo